使い方シート（お子さん世代の方へ）

このシートは、買ってくださった方（お子さん世代）向けです。親御さんと一緒に読む必要はありません。

このキットに入っているもの

1. **家族の合言葉カード**（1枚）— 親御さんの電話のそばに置く
2. **電話口カード**（1枚）— 電話のそばか冷蔵庫に貼る
3. **手口別「その場で言う一言」台本**（2ページ）— 電話のそばに置く
4. **この使い方シート**（1枚）— あなたの手元に

考え方はシンプルです。注意を呼びかけるだけでは、電話が鳴った瞬間の行動は変わりません。「合言葉を聞く」「いったん切って、家族にかけ直す」という具体的な段取りを、紙にして置いておくことが、このキットの役割です。

親御さんへの渡し方

「詐欺に気をつけて」という渡し方は避けてください。不安が先に立ち、カードが引き出しの奥に入ってしまいます。
おすすめは、「家族の段取りを決めたから、一緒に置いておこう」という渡し方です。贈り物として渡すのも向いています。
声かけの例：「この前ニュースで見て、うちも決めておこうと思って。合言葉、一緒に決めよう」
合言葉は、親御さん本人が思い出しやすい言葉を、本人が選ぶのが基本です。あなたが一方的に決めて渡さないでください。

帰省時の15分の段取り

☐ **0〜5分：合言葉を決める。** 昔の家族の思い出話をしながら候補を出し、親御さんが選ぶ。誕生日・住所・ペットの名前は避ける。
☐ **5〜8分：カードに記入する。** 合言葉カードに合言葉と決めた日を書く。電話口カードに、あなたの名前と電話番号を書く。
☐ **8〜11分：置き場所を決める。** 合言葉カードは電話のそば（ただし玄関から見えない場所）。電話口カードは電話のそばか冷蔵庫へ。台本は電話のそばに重ねて置く。
☐ **11〜15分：1回だけ練習する。** 台本から1つの手口を選び、あなたが相手役になって、親御さんに「言う一言」を声に出してもらう。1回で十分です。

渡したあと

次の帰省のときに、カードが決めた場所にあるかだけ、さりげなく確認してください。
合言葉を、ふだんの電話で言い合う必要はありません。合言葉は「家族を名乗る知らない電話」が来たときのためのものです。

フル版について

電話・スマホの設定ガイド、月1回の確認リスト、パスワード管理の入門などを含むフル版を準備中です。ミニ版をお買い上げの方には、発売時にご案内する予定です。

お約束しないこと

本製品は、詐欺への備えとして、家族での確認の段取りを支援する資料です。被害の発生を防ぐことを保証するものではありません。実際に被害に遭われた場合や、不審な電話があった場合は、警察相談専用電話（＃9110）や消費者ホットライン（188）へご相談ください。